



ハルジオン(キク科) 葉は茎をいだき、蕾はうなだれる。



ヒメジョオン(キク科) 葉は茎をいだかず、蕾はうなだれない。



イガザミ(キク科) 大きな棘があり、荒々しい。



アラゲハンゴンソウ(キク科) 花心の筒状花が黒紫色。



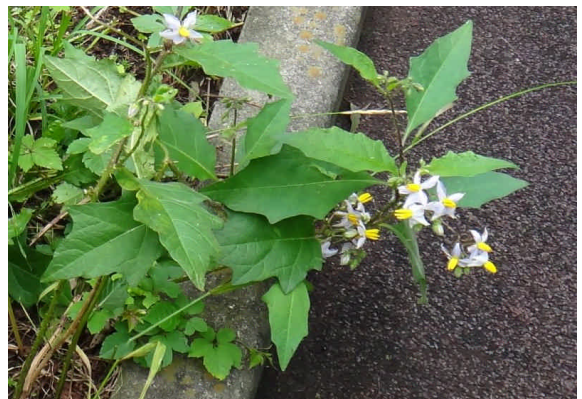
コオニタビラコ(キク科) 細い茎先に花1つ。



ヤブタビラコ(キク科) 茎に毛があり茎先に花が数個つく。



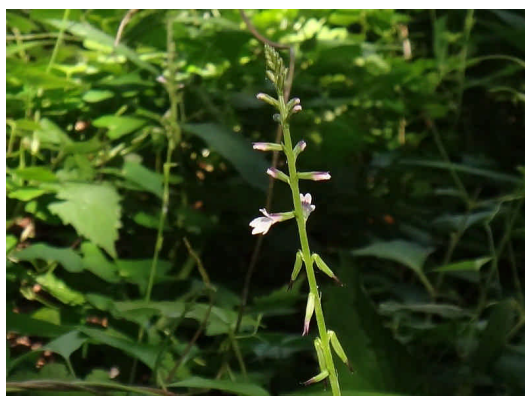
ヌスビトハビ(マメ科) 3出複葉で、細い茎に小さな蝶形花をまばらにつける。



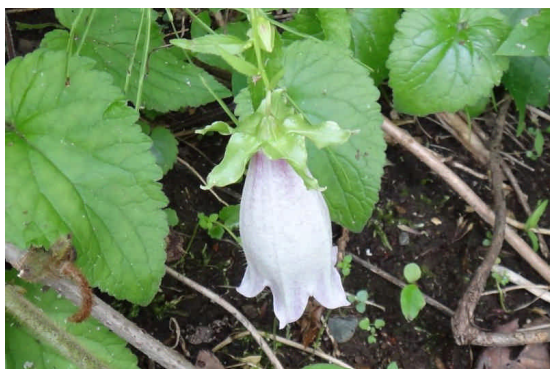
ワルナスビ(ナス科) 茎や葉に棘がある。



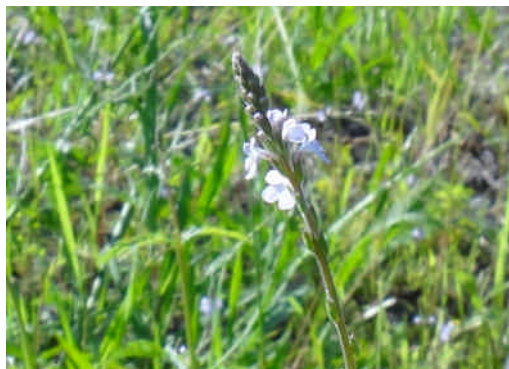
ホタルブクロ(キキョウ科) 釣鐘形の花をつけ、
萼の切れ込み部に反り返りがある。



ハエドクソウ(ハエドクソウ科) 蕾は上向き、
花は横向き、果実は下向きとなる。



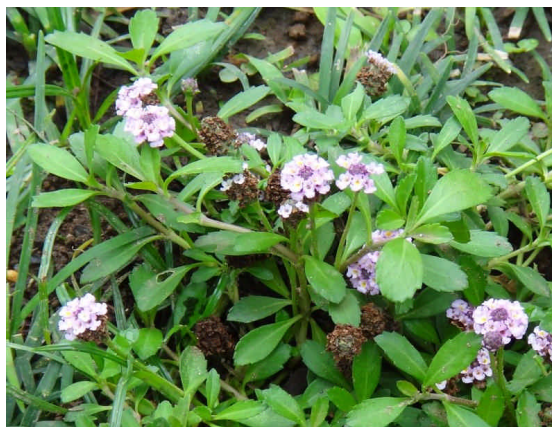
ヤマホタルブクロ(キキョウ科) 萼に
反り返り部がない。



クマツヅラ(クマツヅラ科) 淡紅紫色の小さい
5弁花をつける。



ヤブムグラ(アカネ科) 四角い茎に葉が輪生する。
自然環境の良い所に育つ。



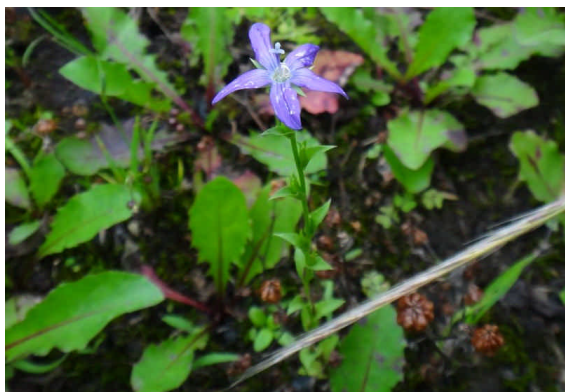
イワダレソウ(クマツヅラ科) 葉の上半部に
鋸歯があり、花穂は円柱状で萼はコルク化。



タケニグサ(ケシ科) 茎は中空で2メートルを
越え、円錐状に白い花をつける。



ムラサキカタバミ(カタバミ科) 花心は淡緑色。
花心が濃い紅色なのはイモカタバミ。



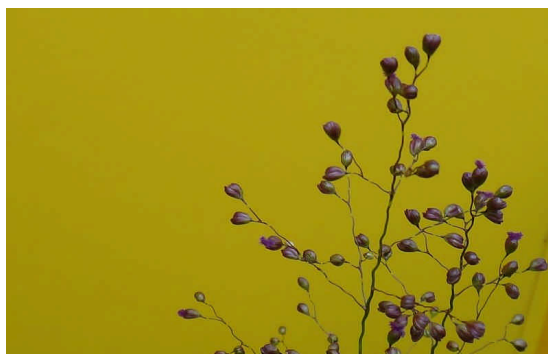
キキョソウ(キキョウ科) 互生した葉の腋に
5裂した花をつける。



ヤブガラシ(ブドウ科) 他の草木に覆い被さり、
花は円盤状に並ぶ。



タチアオイ(アオイ科) 背丈より高くなる。
葉は葵のご紋。



チゴザサ(イネ科) 葉は笹のようで、紫褐色の
丸い小穂が円錐状に多数つく。



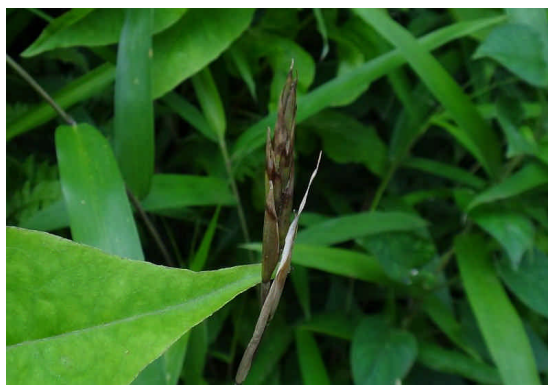
チドメグサ(セリ科) 花は花茎の先に十数個が
かたまってつく。



クサヨシ(イネ科) 円柱形の穂は直立し、
花期には小穂の枝が一時開く。



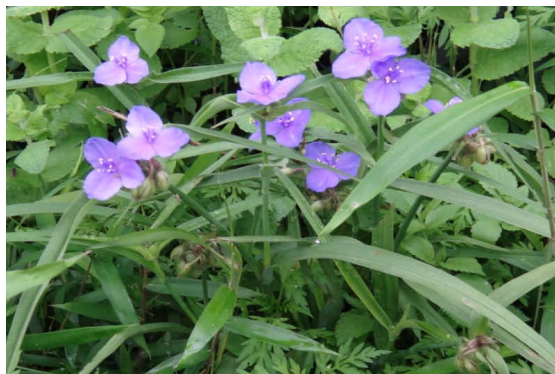
オニドコロ(ヤマノイモ科) つるでからみ、花は緑色。



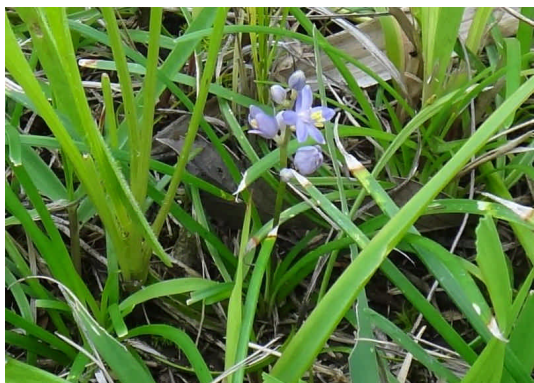
アズマネザサ(イネ科) 希にイネのような花が
咲き、写真のような果実ができる。



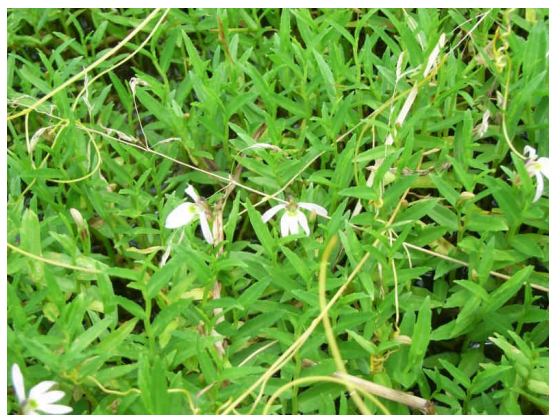
クサイ (イグサ科) 茎先に緑色の集散花序がつく。



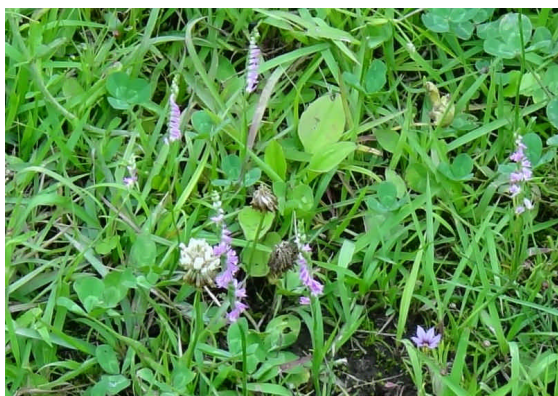
ムラサキツユクサ(ツユクサ科) 散形花序に紫色の1日花が次々と咲き続ける。



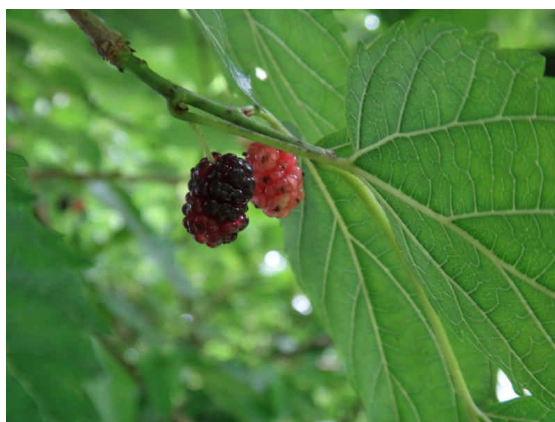
ヒメヤブラン(ユリ科) 淡紫色の花が上向きにつく。ジャノヒゲの花は下向き。



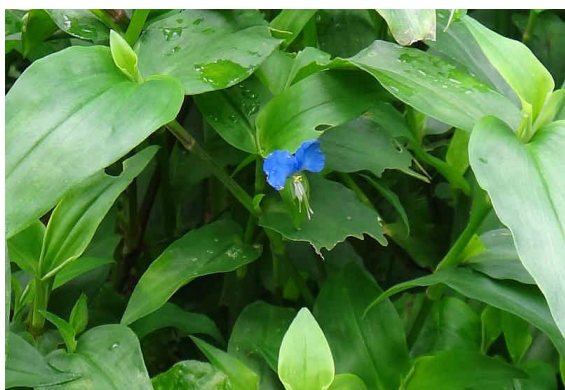
アゼムシロ(キキョウ科) 花びらは横向きに1対、下向きに3枚つく。



ネジバナ(ラン科) 淡紫色の花が螺旋状につく。右巻きと左巻きがある。



マグワ(クワ科) 実は黒熟して食べられる。



ツユクサ(ツユクサ科) 茎は柔らかく、花には青い花弁が2枚ある。



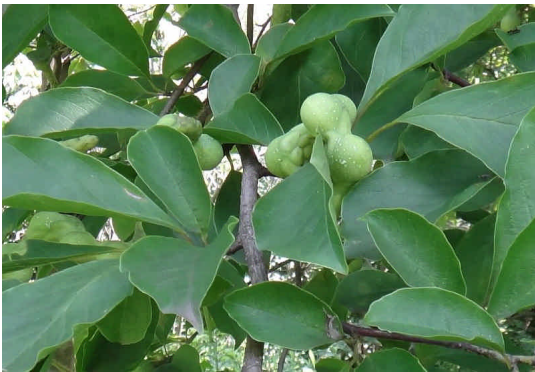
ミツバウツギ(ミツバウツギ科) 葉は3出複葉で、実は袴のような形。



ニワウルシ(ニガキ科) 葉は奇数羽状複葉で枝先につき、雌雄異株。これは雄花。



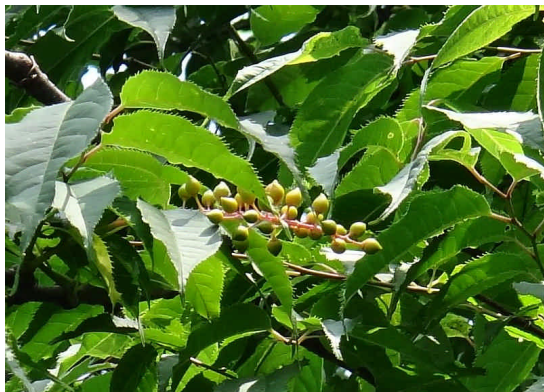
ナツツバキ(ツバキ科) 葉先はあまりとがらず、葉脈が明瞭。



コブシ(モクレン科) ゆがんだ握り拳のような果実がつく。



ミズキ(ミズキ科) 葉は互生し5月に開花。



ウワミズザクラ(バラ科) 丸い果実が穂状に並び、黄、赤、黒と変色してゆく。



クマノミズキ(ミズキ科) 葉は対生し6月に開花。



ヒメシャラ(ツバキ科) 葉先がとがり、葉脈はあまり明瞭でない。



トウネズミモチ(モクセイ科) 葉脈が透ける。ネズミモチは透けない。